

# 山行報告書

報告書作成

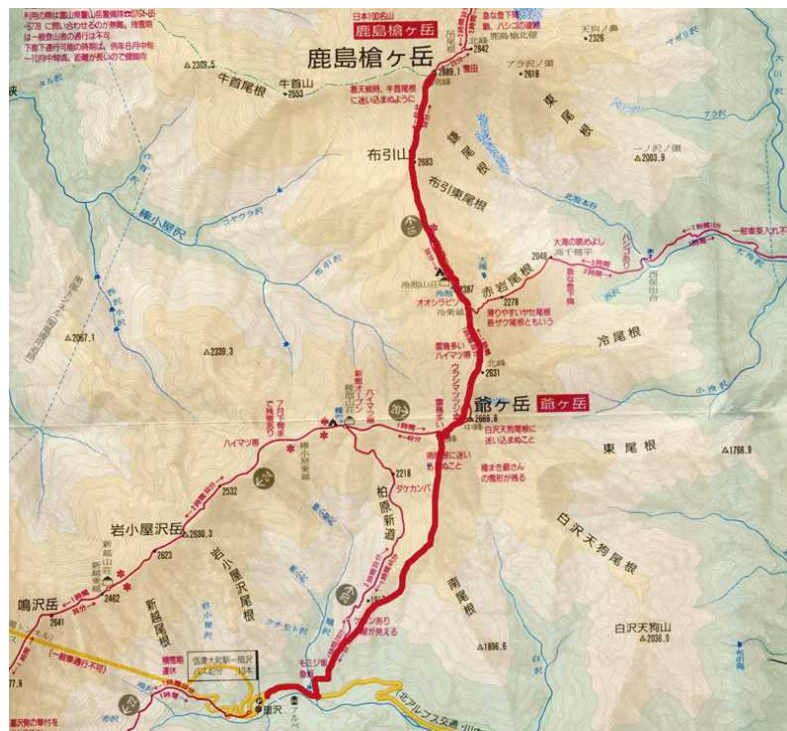
2009年5月11日

山名 [山域]	鹿島槍ヶ岳(2889m)[北アルプス]	目的と方法	残雪期の鹿島槍登頂
登山期間	2009年5月3日(日)~5月5日(火)	山行形態	夜行 山小屋一泊
参加人数	3人		

## 行動記録

/3(金)岡崎市民病院(20:00) = 豊田東IC(20:20) = 豊科IC(23:00) = 扇沢P(24:00)仮眠  
 5/4(土)  
 扇沢P(7:00) = 登山口(7:15) = ジャンクションピーク(10:50) = 爺ヶ岳南峰(12:30, 13:00) = 冷池山荘(14:55)  
 5/5(日)  
 冷池山荘(5:50) = 布引山(6:55) = 鹿島槍ヶ岳山頂(7:55) = 布引山(8:55) = 冷池山荘(9:55, 10:30) = 爺ヶ岳南峰(12:20) = 登山口(16:05) = 大町温泉郷(17:00) = 豊科IC(18:30) = 豊田東IC(22:05) = 岡崎市民病院(22:30)

## 概念図



## 日誌

東名の混雑を避けて、豊田東から入り中央道を通って豊科ICに至る。予想された高速の混雑もなくスムーズに扇沢に到着し車中で仮眠。翌朝は6時に起床して柏原新道から途中で南尾根に入り爺ヶ岳に至る。曇り空ではあるが立山、剣等広く見渡すことができた。鹿島槍が迫るのを眺めながら冷池山荘に到着。宿泊者は我々を含めても10名足らずで、テント場も混んではいなかった。冷池山荘は17時夕食、20時15分消灯、5時朝食。翌朝は天気予報では曇りだったが、山の上は予想外に晴れており、途中の布引山辺りまでは景色を堪能できる。

## 感想

予報では天気が良くない傾向にあり計画自体も危ぶまれましたが、幸いにも恵まれた条件で行動できたことは運がよかったと思います。一方で私達の山行に前後して遭難者が出ており、同じ山の厳しい面を実感することになりました。